



のうえつどう わじま

能越道で輪島市の小学生が「みち」を学習し、ICT建設機械を体験

のうえつ

能越自動車道 輪島道路は、「災害時の緊急輸送路の確保」、「第3次緊急医療施設へのアクセス性の向上」、「地域経済の活性化」等を目的とした事業です。

- 能越自動車道の整備や道路の役割について理解を深めてもらうため、輪島市役所の協力のもと、輪島市立河井小学校の6年生を対象に「みち」の学習会と現場見学会を開催します。
- 見学会では、最新技術を用いたICT建設機械の体験や、洲衛高架橋(仮称)橋面上に「将来の夢」などをチョークを使って描いてもらう予定です。

【開催概要】

○実施日 : 令和 4年 7月14日(木)

13:15 ~ 13:45 輪島市立河井小学校教室にて座学
~ みちの役割、能越道と輪島市 ~
(移動)

14:15 ~ 15:15 能越道工事現場見学会
(輪島市三井町洲衛: 詳細は別添参照)

○参加者: 輪島市立河井小学校 6年生(36名)

※当日、教室・現場ともに撮影可。取材される場合は、集合時間
および駐車場をご案内しますので、事前に下記の問合せ先にご連絡ください。



ボールを使ったICT建設機械の体験



昨年の見学会開催の様子

※現場見学会会場には駐車場を用意しています。現場内では各自ヘルメットの用意・着用をお願いします。
※雨天の場合は順延となります(別途日程再調整)。開催の有無は、当日朝9:00以降に下記までお問合せ下さい。
※開催にあたり、現場において新型コロナウイルス感染拡大防止に係る十分な措置を行います。取材される方も同対策および熱中症対策をお願いいたします。

お問合せ先

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 輪島国道出張所
建設専門官 田中 義太郎

住所 : 輪島市鳳至町畠田99-3 電話 : 0768-22-1550 FAX : 0768-22-1610

